# 令和８年度第２回外来医療計画策定検討会議　議事概要

１．日　　時　令和８年 11 月 17 日（火）19 時 00 分～19 時 45 分
２．開催方法　オンライン開催
３．出 席 者　服部委員（座長）、青木委員、栗原委員、志田委員、杉﨑委員
４．議　　題　（１）第８次（後期）三重県外来医療計画（中間案）について
　　（２）その他

５．内　　容
（１）第８次（後期）三重県外来医療計画（中間案）について（資料１）
＜事務局から説明＞
○ 第８次（後期）三重県外来医療計画（中間案）に関して、外来医療計画の基本的事項や今後充実させることが必要となる外来医療機能の確保について説明。

＜主な質疑＞
○ 訪問診療は、在宅医療を専門としている先生と、外来と在宅診療をしている先生がおり、少しずつ増えてきていると思う。アンケート等はこれからだと思うが、前回から今回にかけて全体の流れとしてどれくらい増えてきているかといったデータはあるか。
⇒ そういったデータは持ち合わせていないが、現状をしっかり把握した上で取り組んでいきたい。
○ 先日行われた在宅医療推進懇話会でも話をしたが、長寿介護課が同じようなことをリンクして取り組んでいるので、医療政策課と長寿介護課で連携して、今後どのようになっていくかというアンケートをしてほしいと思う。
○ 在宅医療、訪問診療を推進していくことが国の方針になっているが、最近は、在宅医療や訪問診療に対して、書類作成等の締め付けや足かせがついており、訪問診療に二の足を踏んでいる状況もあると聞いている。
○ 診療所医師の高齢化はどうしようもないこと。病院の先生方は定年制度があるので 65 歳くらいで辞めていくが、診療所は定年制度がなく、70 歳や 80 歳になっても続いていくため、診療所医師の年齢が高いことはそれほど問題視することではないと思う。
⇒ 若い医師がいきなり開業することはなく、病院に勤務されている医師よりも高齢の方が増えるのは自然なこと。ただ、南の方は、開業医の先生自体が少なくなっており、少ない開業医の方が皆さん高齢といったことも問題である。一方で、重点医師偏在事業など様々なものを活用しながら、そういった地域で開業していただける方が現れていただけるといいと思う。
⇒ 介護も含めて縦割りでみていてはよくないことは、身につまされる話として伺っていた。地域医療構想でも介護の話があり、当然、外来や在宅でみられる患者は介護サー

ビスも使われているということであるため、そこは肝に銘じていかないとと思っている。

＜事務局から説明＞
○ 第８次（後期）三重県外来医療計画（中間案）に関して、医療機器の効率的な活用や地域の外来医療提供体制の状況、策定後の取組について説明。

＜主な質疑＞
○ 共同利用を始めて大分経つと思うが、病院やクリニックで CT や MRI を刷新、新規導入するときに、地域医療構想調整会議で共同利用をやってくれるかといった話をしているが、いまいち活用ができていないと思っている。地域の拠点となる病院が新規導入をして、各クリニックが共同利用するのは腑に落ちるが、例えば、脳神経を主としているクリニックが頭の MRI を導入して、それを他のクリニックと共同利用してうまく回していくといったイメージが湧きにくい。全国を見回したときに共同利用をうまく活用されている例というのはあるのか。
⇒ ご指摘のとおりかと思う。共同利用をするかしないかの意向確認であり、実際どこまで共同利用されているかといったことを都道府県で追うのは難しく、各都道府県が、まずは見える化をして、医療機関が共同利用できるかできないかをお示しする程度に留まっているのかと思う。一方で、ご指摘のとおり、次にどういった活用ができるか、どういう効果があるのかというところまで追っていかないといけないものかと考えている。
○ 新規購入して地域医療構想で共同利用しないといった場合、購入がだめになることはあるのか。
⇒ そこまで縛るものではなく、意向確認のみとなる。
行政として、個別の医療機関の機器の使い方まで踏み込みづらいというのが正直なところ。制度上も行政が追う仕組みにはなっていない。あくまで公表して、間接的に周りの医療機関が使っていただけるような環境づくりをするという趣旨の制度と理解している。
○ 効率的なということなので、地域で偏在がないよう、少しでも無駄な回転率を削減できればと思うが、申請するだけでは回っていかない、結果が出てこない気がする。
○ CT や MRI はなかなかうまくいかないが、マンモグラフィ、乳腺の場合は、地域医療構想調整会議の前から産婦人科の先生と連携している。エコーはあるがマンモグラフィがない場合、松阪の先生と長年連携してやっている。機械の種類によってはできないことはないともう。一方で、PR がしづらく、新たに機械を導入したときに地域医療構想で認めてもらうことも必要になってくるかと思うので、その辺りは難があるように思う。
○ 歯科口腔外科まで広げると結構価値があると思うので、そういったところまで広げていけたらと思う。

（２）その他（資料２）
＜事務局から説明＞
○ 今後のスケジュール（案）について説明。

＜主な質疑＞
特になし